

社会福祉法人 幸清会  
平成29年度 新人職員研修プログラム

1日目:3月21日(火)

会場:高齢者ケア研修センター財田の杜

運営担当事業所

洞爺湖事業所

時 間	科 目	目 的	内 容	講 師
10:00-12:00	120 ケアという仕事の魅力	介護のしごとは、人を幸せにする仕事です。その魅力ややりがい、将来性について、専門家から講演形式で話を伺います。	介護のしごと魅力アップセミナー 胆振地方男女共同参画センター「ミンクール」大研修室にて開催  ※一般対象向け研修会に参加	株式会社 舞浜倶楽部 代表取締役社長 グスタフ・ストランデル氏
12:00-13:00	60 移動・昼食	ミンクールからみたらの杜へバスで移動		
13:00-14:30	90 法人の理念と職員として求められること	社会福祉法人幸清会について、所属する一職員として理解を深める。法人の理念について、その必要性と重要性を理解し、理念の表現に向けて取り組む姿勢を養う。	・ 法人の沿革 ・ 法人各事業所の所在とサービス種別 ・ 職業倫理 ・ 経営理念ケア理念運営方針	幸清会 理事長 大久保 幸積
14:30-16:00	移動	みたらの杜から財田の杜へバスで移動		
16:00-17:00	30 研修・宿泊オリエンテーション	研修の目的と目標を示し、それに沿って研修カリキュラムがどのように組み立てられているかを理解し、研修の方向性を明確にする。加えて研修の機会を、情報交換、ネットワーク作りの場に活用することを促す。	・ 研修の目的・目標の明示 ・ 研修の心構え ・ 研修の機会を、主体的、積極的に自己学習の場として活用する意義の明示 ・ 宿泊施設の説明及び注意事項	特養)財田の杜 生活相談員 佐藤 知朗
17:00-17:20	20 ふり返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	・ グループ毎にメンバーがこの日の研修の感想等について意見交換する。 ・ ふり返り用紙の記入	運営事業所
17:20-18:00	40 チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃を行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ	・ 宿泊場所の清掃 ・ ベッドメイク	特養)財田の杜 生活相談員 佐藤 知朗
	修了後夕食			

2日目:3月22日(水)

会場:高齢者ケア研修センター財田の杜

運営担当事業所

伊達事業所

時 間	科 目	目 的	内 容	講 師
9:30-12:30	180 普通救命講習	成人の心肺蘇生法と簡易応急手当に関する正しい知識と技術を習得する	・ 普通救命講習の受講 心肺蘇生法やAEDの使用法、異物除去、止血法 等 ※動きやすい服装での参加	西胆振消防組合 伊達消防署 洞爺出張所
12:30-13:30	60 一昼休み			
13:30-15:30	120 コンプライアンス(法令遵守)及び法人諸規程の説明	法人職員として、各種法令及び法人規程並びに社会的ルール等について理解する	・ 諸規程の説明(就業規則、給与規程等) ・ コンプライアンスについての説明	法人本部事務局 局長 大久保 有慶
15:30-15:40	10 一休 憩			
15:40-17:10	90 権利擁護の考え方と実践	高齢者虐待防止法の他に、高齢者の権利擁護に必要な視点を法的な側面を含めて理解する。	・ 個人の人権及び尊厳の重要性 ・ 権利を擁護する制度等の理解(高齢者虐待防止法、成年後見制度、日常生活自立支援事業、個人情報保護法) ・ 権利を擁護する者としての基本的姿勢	北海道医療大学 看護福祉学部臨床福祉学科 非常勤講師 石川 秀也
17:10-17:30	20 振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	・ グループ毎にメンバーがこの日の研修の感想等について意見交換する。 ・ ふり返り用紙の記入	運営事業所
	修了後夕食			

社会福祉法人 幸清会  
平成29年度 新人職員研修プログラム

3日目:3月23日(木)		会場:高齢者ケア研修センター財田の杜		運営担当事業所		豊浦事業所	
時間	科目	目的	内容	講師			
9:00-10:30	90 生活の流れに沿うケア	施設は、高齢者が生活する場であることを認識し、よりよいケア環境を学ぶ。ユニットケアのあり方についても学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者一人ひとりの個性や生活リズムに沿ったケアのあり方について学ぶ</li> <li>ユニットケアの基本的な考え方を理解する</li> </ul>	特養)幸豊ハイツ 施設長代理 船津 みゆき			
10:30-10:40	10	－休憩－					
10:40-12:10	90 ビジネスマナー 幸清会が大切にしていること	社会人として最低限必要な心構えと介護職員に求められる接遇について理解し、利用者や家族、職員と信頼関係を築くための適切なマナーを身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人としての心構え</li> <li>接遇</li> <li>信頼関係を築くためのマナー</li> </ul>	特養)大原の杜2016 施設長 行徳 秀和			
12:10-13:10	10	－休憩－					
13:10-14:40	90 高齢者の食事と栄養管理	生きていくために日々欠かせないだけでなく、大きな楽しみでもある食事について、必要な栄養素や形態別の食事、栄養マネジメントなど高齢者介護において必要な栄養知識について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事の基本(栄養素やエネルギー、水分)</li> <li>疾病・栄養状態に応じた食事への配慮や工夫</li> <li>栄養ケアマネジメントの理解</li> </ul>	特養)幸楽園 管理栄養士 菊地 恵梨			
14:40-14:50	10	－休憩－					
14:50-16:50	120 介護における安全の確保とリスクマネジメント	介護職員として、日常生活場面で生じうる高齢者の抱えるリスクを理解し、介護を展開する際に、安全確保の体制を予防の視点から捉えることができるように身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクとは(リスクの例)</li> <li>安全確保(リスクマネジメントの目的と方法)</li> <li>事故防止(介護事故・法律問題・介護の専門性)</li> <li>各種マニュアル(苦情解決・介護事故・服薬・感染症対策等)</li> </ul>	特養)幸楽園 施設長 鈴木 卓也			
16:50-17:10	20 振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ毎にメンバーがこの日の研修の感想等について意見交換する。・ふり返り用紙の記入</li> </ul>	運営事業所			
		修了後夕食					

4日目:3月24日(金)		会場:高齢者ケア研修センター財田の杜		運営担当事業所		室蘭事業所	
時間	科目	目的	内容	講師			
9:00-10:30	90 認知症の理解と対応	我が国の認知症介護の歴史的経過と現在の方向性を把握するとともに認知症とはどのような病気で心理面や身体面などにどのような影響を与えるのか学び、認知症ケアに関する基本的な知識を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症を取り巻く動向</li> <li>認知症の疾患別特徴とケアのポイント</li> <li>中核症状及びBPSDへの対応</li> </ul>	法人本部 教育・研修課長 吉田 恵			
10:30-10:40	10	－休憩－					
10:40-12:10	90 認知症の人とのコミュニケーション	信頼関係はコミュニケーションによって育まれ、対人援助の基礎であるコミュニケーションの重要性を理解し、様々な技法を学び、実際に体験する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション</li> <li>コミュニケーション技法</li> <li>利用者やご家族との効果的な関わり</li> </ul>	法人本部 教育・研修課長 吉田 恵			
12:10-13:10	60	－昼休み－					
13:10-14:40	90 高齢者に多い疾病と感染症の理解	高齢者に起こりやすい症状や疾病について学ぶとともに、事業所として求められている感染症予防対策と、感染症についての基礎知識を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者に多い症状(脱水、便秘、下痢、嘔吐等)</li> <li>高齢者に多い疾患(脳疾患、心疾患、高血圧症、肺炎、糖尿病等)</li> <li>薬の使用方法和副作用</li> <li>感染症の基礎知識(インフルエンザ、ノロウイルス、疥癬等)</li> </ul>	特養)幸豊ハイツ 施設長代理 大久保 尚弥			
14:40-14:50	10	－休憩－					
14:50-16:20	90 リネン交換と清掃の重要性	リネン交換と清掃の重要性を理解し、適切に実施する為のポイントを学びます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リネン交換の目的理解と方法</li> <li>清掃の目的理解と方法</li> </ul>	洞爺湖地区主任クラスケアワーカー			
16:20-16:30	10	－休憩－					
16:30-16:50	20 チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃を行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊施設の説明及び注意事項</li> </ul>	特養)財田の杜 生活相談員 佐藤 知朗			
16:50-17:20	30 振り返り	初日から4日目までの4日間全体の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認し、職場でどのように活かすのかを明確にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ毎にメンバーが研修全体の感想や気づきについて意見交換する。・ふり返り用紙の記入</li> <li>研修の感想と今後の目標や意気込みを発表(全員)</li> </ul>	運営事業所			
		前半研修終了					
			修了後、各事業所へ戻り、上司へ受講報告を行うこと				

社会福祉法人 幸清会  
平成29年度 新人職員研修プログラム

5日目:3月27日(月)		会場:特別養護老人ホーム幸豊園		運営担当事業所		豊浦事業所	
時間	科目	目的	内容	講師			
10:00-10:30	30	オリエンテーション	研修の目的と目標を示し、それに沿って研修カリキュラムがどのように組み立てられているかを理解し、研修の方向性を明確にする。また、前半の研修を踏まえ、後半の研修をどのように臨むのか、受講生同士で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の目的</li> <li>目標の明示</li> </ul>	運営事業所		
10:30-12:00	90	排泄支援の基本と自立に向けた介護	排泄の持つ意味を理解し、自立支援の視点でのそれぞれの支援について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>排泄の持つ意味</li> <li>排泄介助のポイント(環境整備、排泄支援の手順、排泄の個別性)</li> </ul>	豊浦地区主任クラスケアワーカー		
12:00-13:00		－昼休み－					
13:00-14:30	90	食事支援の基本と自立に向けた介護	食事の持つ意味を理解し、自立支援の視点での食事支援について学ぶ。具体的な介助の方法や環境整備、工夫策などを通じて食事支援のあり方について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事をする意味</li> <li>咀嚼・嚥下のメカニズム</li> <li>食事介助のポイント(食事の姿勢、身体状態に応じた介助)</li> </ul>	豊浦地区主任クラスケアワーカー		
14:30-14:40	10	－休憩－					
14:40-16:10	90	入浴支援の基本と自立に向けた介護	入浴の持つ意味を理解し、自立支援の視点でのそれぞれの支援について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>入浴の持つ意味</li> <li>入浴介助のポイント(環境整備、入浴手順、入浴の個別性)</li> </ul>	豊浦地区主任クラスケアワーカー		
16:10-16:20	10	－休憩－					
16:20-16:40	20	振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ毎にメンバーがこの日の研修の感想等について意見交換する。</li> <li>ふり返り用紙の記入</li> </ul>	運営事業所		
16:40-17:10	30	チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃を行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊施設の説明及び注意事項</li> </ul>	GH)ほのぼの施設長 工藤 一憲		
修了後交流会							

6日目:3月28日(火)		会場:特別養護老人ホーム幸豊園		運営担当事業所		室蘭事業所	
時間	科目	目的	内容	講師			
9:00-10:30	90	整容支援の基本と自立に向けた介護	整容の持つ意味を理解し、自立支援の視点でのそれぞれの支援(洗顔、歯磨き(口腔ケア)、整髪、髭剃り、爪切り等)について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>整容の持つ意味</li> <li>整容支援のポイント(洗顔、歯磨き(口腔ケア)、整髪、髭剃り、爪切り等)</li> </ul>	室蘭地区主任クラスケアワーカー		
10:30-10:40	10	－休憩－					
10:40-12:10	90	生活環境整備と自立支援	生活環境の整備は、入居者様、利用者様自身の活動能力が向上し、自立した生活の土台となると同時に、介護者の負担軽減になることを理解した上で、生活環境の整備の視点、方法を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境整備の持つ意味</li> <li>生活環境整備のポイント</li> </ul>	室蘭地区主任クラスケアワーカー		
12:10-13:10	60	－昼休み－					
13:10-15:10	120	口腔ケアの意義と実際	誤嚥性肺炎や口腔疾患の予防につながる口腔ケアの意義や重要性について理解し、口腔ケアに関する知識と技術について演習を通して学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>口腔ケアの重要性</li> <li>口腔ケアに関する観察のポイント</li> <li>口腔ケアを行う際の留意点</li> <li>口腔ケアの実際(演習)</li> </ul>	医療法人社団 共立歯科クリニック 副院長 原 善行		
15:10-15:20	10	－休憩－					
15:20-17:20	120	記録の重要性理解	職員間での情報の共有化を図り、入居者様、利用者様に対し一貫したケアを提供する為の記録について、その重要性及び適切な記録を記載する為のポイントを演習を交え学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>記録の重要性理解</li> <li>記録の記載方法(講義・演習)</li> </ul>	特養)みたらの杜・舟見の杜2014 施設長 井川 和也		
17:20-17:40	20	振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ毎にメンバーがこの日の研修の感想等について意見交換する。</li> <li>ふり返り用紙の記入</li> </ul>	運営事業所		
修了後夕食							

社会福祉法人 幸清会  
平成29年度 新人職員研修プログラム

7日目:3月29日(水)		会場:ふる里の丘総合福祉館		運営担当事業所	伊達事業所
時 間		科 目	目 的	内 容	講 師
9:00-9:30	30	ーふる里の丘へ移動ー			
9:30-12:30	180	基本的介護技術①	日常生活を送る上で必要な生活動作「寝返る」「起き上がる」「立ち上がる」「座る」「歩く」の5動作について、ボディメカニクスや各種福祉用具を活用した介助技術の方法を学ぶ。	・「寝返る」「起き上がる」「立ち上がる」「座る」「歩く」の5動作に対する介助の実践  ※動きやすい服装での参加	老健)湘南 施設長代理 大久保 慶一 伊達地区主任クラスケアワーカー
12:30-13:30	60	ー昼休みー			
13:30-16:00	150	基本的介護技術②	日常生活を送る上で必要な生活動作「寝返る」「起き上がる」「立ち上がる」「座る」「歩く」の5動作について、ボディメカニクスや各種福祉用具を活用した介助技術の方法を学ぶ。	・「寝返る」「起き上がる」「立ち上がる」「座る」「歩く」の5動作に対する介助の実践  ※動きやすい服装での参加	老健)湘南 施設長代理 大久保 慶一 伊達地区主任クラスケアワーカー
16:00-16:10	10	ー休 憩ー			
16:10-16:50	40	振り返り	5日目～7日目までの3日間全体の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認し、職場でどのように活かすのかを明確にする。	・グループ毎にメンバーが研修全体の感想や気づきについて意見交換する。・ 振り返り用紙の記入 ・ 研修の感想と今後の目標や意気込みを発表(全員)	運営事業所
16:50-17:20	30	ー幸豊園へ移動ー			
		修了後夕食			

最終日:3月30日(木)		会場:特別養護老人ホーム幸豊園		運営担当事業所	本部
時 間		科 目	目 的	内 容	講 師
9:00-12:00	180			入社式	
12:00-13:00	60			昼食会参加	
13:00-13:30	30	チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃を行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ		GH)ほのぼの 施設長 工藤 一憲
13:30				解散(配属事業所へ戻り、研修報告を行う)	